

2025年冬期の摩周湖の全面結氷予測レポート  
2025年1月15日時点での予測およびその後の状況

北見工業大学  
亀田貴雄

・2025年1月15日での予測

摩周湖の全面結氷日は2025年3月2日 $\pm$ 11.6日（2月18日～3月13日）と予測した。ただし、1974年冬期から2023年冬期までの50年間の観測で摩周湖が最も遅く全面結氷したのは3月2日（2005年）のため、2025年冬期の摩周湖は全面結氷しない可能性が考えられる。

・2025年冬期の摩周湖の状況

1. 摩周湖の結氷状況

摩周第一展望台での（株）弟子屈町振興公社の担当者による現地観測および摩周第三展望台に設置したインターバルカメラによると、摩周湖は2月1日から3月4日までまったく結氷していない。ただし、2月4日、8日、9日、13日、14日、19日、20日は視界不良のため欠測であった。

2. 川湯の気温と摩周湖の結氷との関係

図1に気象庁による川湯アメダスの日平均気温を示す。2024/25年冬期の川湯の日平均気温は、12月中旬は平年並、1月上旬は平年以下の寒さの日もあったが、1月6日以降は顕著な暖冬となり、3月2日まで続いた。3月3日から5日は寒気の流入のため、平年よりも寒くなった。2025年冬期は2024年夏期の暖かさに加えて暖冬が継続したため、摩周湖は結氷が進まなかったと考えられる。

川湯での日平均気温が $-15^{\circ}\text{C}$ 以下の日が6日以上あると、亀田（2023）で報告したように、今後も摩周湖は全面結氷する可能性はある。ただし、今シーズンの川湯の日平均気温の最低が $-15^{\circ}\text{C}$ を下回ったのは1月3日（ $-15.1^{\circ}\text{C}$ ）のみのため、このままだと摩周湖は全面結氷しない可能性が高い。

なお、図1を作成するために使っている気象庁のデータダウンロードサイトがシステム更新のため、2月20日以降使えない状況となっているが、気象庁の関連ページからデータがダウンロードできることがわかったため、図1を更新した。

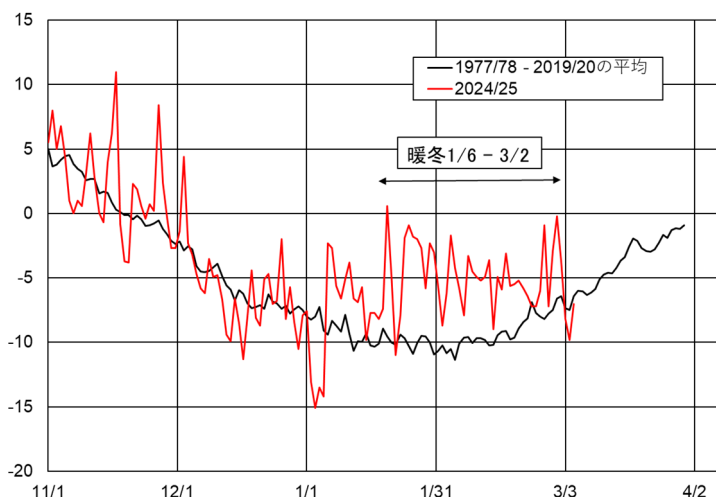


図1 川湯アメダスの日平均気温の推移（暖冬期間を両矢印で示す）。

（赤線：2024年11月1日～2025年3月5日，黒線：1977/78～2019/20年の平均）

引用文献

亀田貴雄（2023）：摩周湖の全面結氷日の予測－2023年の結果と2024年の予測－．陸水物理学  
会会報（第44回研究発表会，2023新潟大会），11-12.